

よいことの
ために
手を取りあおう

Rotary
寒川ロータリークラブ



子どもたちと寒川の未来をつなごう ～さらに先の50年へ～
『応援しよう 寒川の子どもたち』

事務所:〒253-0106 神奈川県高座郡寒川町宮山7番地 サンワビル2F
TEL 0467(73)0046 FAX 0467(74)0027
例会場:寒川神社参集殿 例会日:月曜日 18:30

会長 山本和好 幹事 島村盛晶

会報委員(クラブ管理運営委員会)

眞原 浩 中村 靖 秋本茂雄 石塚雄司 遠藤弘美
茂内 勝 清水 功 下里宏規 鈴木正秋 三留通男

第2334回例会 2025年9月29日(月) 晴れ

司 会 下里副幹事

斉 唱 我らの生業 ソングリーダー:清水クラブ管理運営委員

ゲスト:第4グループガバナー補佐 大箭剛久様・ガバナー補佐幹事 大森翔平様(茅ヶ崎 RC)

会長の時間 山本会長

9月1日の例会以来、参集殿での例会は久しぶりになります。15日の親睦家族移動例会「BBQパーティ」にはたくさんのご家族の皆さんにお集まりいただき、大変盛り上がりしました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございます。19日には寒川神社商工祈願祭・献灯奉告祭があり、20日には例祭、午後からは流鏑馬神事に参列し、初めて実際に神社の職員の方が馬に乗って矢を射るところを見せていただきました。大変迫力があり、感動しました。次に23日、秋分の日には寒川RCでも協賛しています寒川青年会議所の文化講演会が町民センターで開催され、こちらも初めて出席させていただきました。今年度の理事長で、昨年卓話に来ていただいた坪川理事長とBMXのトップライダー 内野洋平さんが壇上でディスカッションされました。寒川町もこれからBMXの練習場を作る計画があるということで、内野さんから素晴らしい練習ができるというお話がありました。第二部の方は湘南乃風という音楽ユニットのボーカルのHAN-KUNが歌うといったような形でした。人気があるので駐車場には結構東京の方のナンバーの車が来てい

ました。その歌が始まるとみんな前に集まって、ノリノリで盛り上がっていましたね。そして27日は、彼岸花まつりの開会式があり、寒川会場に伺って協賛金をお渡ししてきました。赤と白の彼岸花が結構咲いていて、人も出ていました。秋になるとこういったいろいろな催し物が多くなり、色々な団体に所属されている皆様も出席が楽しくなるようないい気候になってまいりました。10月もいろいろな催し物があると思いますが、できる限りは出席したいと思っています。ありがとうございました。

理事会報告

審議事項

→ 協議事項より、花蓮県台風被害に対するクラブとしての義援金の件…奉仕会計/予備費より20万円と来週の例会で義援金BOXを回して集まったお金を合計し、花蓮県への義援金として士林RCへ送る、承認(送金方法等確認中)

1)9/7(日)「地区大会」決算書の件…承認

出席報告

会員数	出席計算会員数	出席会員数	暫定出席率	確定出席率
37名	35名	29名	82.86%	第2330回 100.00%
本日欠席者	茂内会員、加藤会員、山本哲会員、中村靖会員、二見会員、石腰会員			第2331回 91.43%

- 2) 11/16(日)「寒川町産業まつり豚汁販売」予算書の件・
…一部修正し、承認
- 3) 11/16(日)「寒川町産業まつりポリオキャンペーン」予
算書の件…承認
- 4) 会長ノミニー選出指名委員会設置の件(指名委員会
: 山本現会長+小澤直前会長を含めさかのぼること6
名(村松PP・石腰PP・井上稔PP・井上晋一PP・青木PP)
+島村幹事=8名 座長: 青木PP 10/14(火)18:00
～指名委員会、18:30～PP会議 於: かすがい食堂
pirahu 会費: 6,800円で開催予定}…承認
- 5) 神奈川県最低賃金引き上げに伴う事務局給与時
間額1,162円→1,225円に変更の件(2025.10.1発効)・
…承認
- 6) 10/6「ガバナー公式訪問懇談会」予算書再審議の件・
…料理+飲み放題@6,000円を@7,000円に変更、承
認

幹事報告 島村幹事

例会変更

大和、茅ヶ崎、綾瀬、各RC

週報受理

寒河江RC

その他受理

●ガバナー事務所

～2026-27実施年度向け第1回地区補助金説明会開催

案内{10/25(土)14:00～ 於: 第一相澤ビル 対象
者: 会長エレクト・会長・幹事・奉仕プロジェクト委員
長}

～2025-26年度地区便覧(会長・幹事・地区出向者・事務
局分)

～4/20開催クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー
(旧地区研修協議会)報告書(出席者分のみ)

～<再送>2026年台北国際大会登録マニュアル、登録
書式サンプル他

●茅ヶ崎湘南ロータリークラブ

～第4グループ青少年交換学生人頭分担金協力依頼{
3,000円/人}(37名分111,000円を送金しました)

●おおぞう彼岸花の会

～第18回小出川彼岸花まつり来場お礼

出席報告 眞原クラブ管理運営委員長

委員会報告・地区および地域出向者報告

委員会報告

小澤直前会長

先日伊勢原市民文化会館で行われた地区大会で「2024

-25年度クラブ優秀賞」をいただきました。また今年も
もらえるように頑張っていきたいと思います。

親睦活動委員会 金子委員長

9/15(月・祝) 家族移動例会「BBQパーティ」にご出席い
ただいた皆様、ありがとうございました。メンバーの出
席率100%を目指しましたが4名の欠席者があり、残念
ながら100%には届きませんでした。会員31名、その他
大人・子ども合わせて65名の方にご出席いただきまし
た。ありがとうございました。次の親睦委員会のイベン
トは12/13のクリスマス家族例会、そして年が明ければ
1/6歌詞交歓会と続きます。手帳にメモをお願いします
。今年度中にどこかで出席率100%例会を実現させたい
と思います！

同好会報告

なし

第2334回スマイルボックス

三留クラブ管理運営委員

合計40,000円

◎第4グループガバナー補佐 大箭剛久様(茅ヶ崎RC)

こんばんは。本日はガバナー補佐訪問でお伺いしまし
た。一週間後にはガバナー公式訪問を控えております
ので、飲み過ぎて体調を崩さないようにしたいと思いま
す。

◎第4グループガバナー補佐幹事 大森翔平様(茅ヶ崎RC)

ガバナー補佐幹事を仰せつかりました茅ヶ崎RCの大
森翔平と申します。今年度、皆さまと一緒に楽しみなが
ら学ばせていただきたいです。よろしくお願いいたします
ます。

◎山本会長・島村幹事

本日は大箭AG、大森AG幹事、よろしくお願いいたします
ます。

◎小澤会員

過日、軽井沢72で行われました同好会ゴルフにおいて
、コース・ハンデ、何よりメンバーに恵まれ優勝するこ
とができました。最近おかしいくらい調子が良いので、次
回も頑張ります。ありがとうございました。

◎石丸会員

先日、軽井沢親睦ゴルフにて優勝させていただきました
のでスマイルします。ちなみに、本日神奈川シニアは
85点で予選落ちしました(笑)

◎井上晋一会員

大箭ガバナー補佐、本日はよろしくお願いいたします。

◎青木、秋本、石塚、磯川、井上(稔)、内野、遠藤、金子、菊地、椎野、清水、下里、鈴木(郁)、高波、中野、中村(光)、藤、眞原、三澤、三留、村松、森嶋、吉田、各会員

クラブ協議会 ガバナー公式訪問前ガバナー補佐訪問 「大箭剛久ガバナー補佐をお迎えして」

皆様、こんにちは。今年度第4グループのガバナー補佐を仰せつかっております、茅ヶ崎ロータリークラブの大箭です。例年ですと地区内の早いクラブは7月初めから補佐訪問、中旬にはガバナー公式訪問が始まり、年内には地区内全てのクラブを回り終えるというスケジュールですが、今年度の松下ガバナーは、「年度替わりしてすぐの段階でお邪魔するよりも、ある程度落ち着いた頃にお伺いした方が各クラブにとっても好ましいのではないか」というご判断から、今年度につきましては地区大会を通常より早い段階で行い、その後にガバナー補佐訪問、ガバナー公式訪問を開始することとなりました。これにより、公式訪問が年越しとなるクラブもかなりの数になってしまうのですが、幸いなことに第4グループ各クラブは茅ヶ崎クラブの11月27日が最後のガバナー公式訪問となり、地区内でも早い段階で全てのクラブの公式訪問を終えられる予定となっております。まずは松下ガバナーの8分間ほどのビデオレターをお預かりしておりますので、ご視聴いただければと思います。さて、ビデオレターにもありました通り、今年度はRI会長テーマではなくメッセージという形で「Unite for Goods(よいことのために手を取りあおう)」を掲げられています。またこれを受け、従来の地区の「ガバナー方針」も、「地区ポリシー」という形で皆様に発信させていただくこととなりました。今年度、松下ガバナーの掲げられた地区ポリシーは「Have Fun Rotary(ロータリーを楽しみましょう)」です。茅ヶ崎クラブの田中PGが掲げられていた「Enjoy Rotary」と通ずるところがありますが、Have Funという言葉は前年度末にRI会長エレクトを辞任されたマリオ・デ・カマルゴ氏が、今年2月に行われた国際協議会においてお話しされた「この使命を遂行する中で、ロータリーの最大の喜びのひとつ、世界中で友を作り、楽しむことを忘れないで下さい」という言葉から引用されたと伺っております。この地区ポリシーについて、松下ガバナーは「Have Fun Rotaryは自分自身への言葉でもあります。大好きなロータリーを一生の中で最も楽しめるのがガバナー年度だと思っています」と仰っておられます。ガバナー職にある一年間は片時もロータリーのことが頭から離れることは無いでしょうから、だからこそ存分に楽しもうという趣旨のご発言と理解しております。同様に、クラブ会長、幹事、そしてクラブ会員の皆様も、それぞれの立場で様々な活

動に積極的に参加し、親睦を深めることでロータリーライフを楽しんでいただきたい、という思いが込められた言葉だとご理解いただければと思います。また、松下ガバナーからぜひ皆様へお伝えしたい言葉として、「ガバナーはRIの中間管理職ですから、ある程度RIの方針に沿った活動をしなければなりません。私の活動方針もロータリー行動計画に沿った中でオリジナリティを盛り込んだものです。これは決してクラブの活動を縛るものではありません。しかしながら、クラブのご協力が無ければ出来ないことばかりです。地区に出向していただいている委員の皆さんもそれぞれのクラブの会員であり、ご協力をいただくという気持ちでお願いしております。」という言葉をお預かりしております。私もクラブと地区の間を取り持つのがお役目と心得ておりますので、その協力体制をいかに構築していくべきかについて、皆様の声を真摯に受け止めながら調整を図っていきたく思っております。どうか忌憚のないご意見をお寄せいただければと存じます。さて今年度、当地区ではアクションプラン2025-26を設けております。前年度より3 year rolling goalsという3年計画が導入されており、今年度のアクションプランも大筋では前年度の物を踏襲する形となっておりますが、松下ガバナーの意向により優先順位の見直しなど若干手を加えております。優先項目の1番目に来るのが参加者の基盤を広げる、会員相互ならびにロータリーファミリーを繋ぐということです。会員増強は毎年重要課題として取り上げられるテーマではありますが、今年度の松下ガバナーとしても「会員増強と積極的な維持支援」に最大の力を注いでいきたいとお考えです。特に新しい会員にロータリーの価値を理解し、継続していただくための支援、新会員のオリエンテーションなども含めた支援策をご用意しています。また、次世代を担うリーダーの育成、そして長期的な会員増強策として青少年事業をとらえており、これらの委員会にも皆様の積極的な活動を支援するように働きかけていきます。ちなみに、先ほど触れました新会員のための支援策といたしましては、①新会員の皆様に第2840地区・田中久夫PGの著書「ロータリーに入ろう」を贈呈します。これは田中PGご自身のロータリー入会前から、ガバナーとして活動されるまでの経歴をユーモアを交えながら書かれた一冊で、ロータリーのことを知っていただく一助になればというガバナーの想いからご用意させていただいております。②今年度内に入会3年目を迎える会員に特製ピンを贈呈します。「石の上にも三年」という言葉もありますが、「そろそろ違うことを始めたい」という気持ちも3年目あたりから芽生えてくるのではないかと思います。松下ガバナーとしては3年目を一つの節目と考え、クラブ内だけでなく他クラブへのメイキャップや地区行事への積

極的な参加など、外へも目を向けていただくようお願いできれば、とのお考えです。自分の世界を拡げられることもロータリーの持つ魅力の一つだと思います。「メイクアップはロータリアンの権利」と捉え、積極的に交流を持つようにしていただければと思います。また、地区への出向者は従来決まったメンバーに固定されがちなどころがありましたが、前年度から一定年数経過した出向者には交代していただく制度を導入しています。より多彩な人材に地区へ出向していただくことが各クラブのご意見を吸い上げることに繋がり、ひいては地区の活性化にも繋がります。この場をお借りしてご理解とご協力をお願いいたします。③例年行われている「新会員の集い」は今年度地区としては行わず、代わりにグループ版「新会員の集い」を実施する予定です。まずはグループ内での親睦を図って欲しいというガバナーのお考えです。こちらは年度内の開催を予定しておりますが、詳細が決まりましたらご連絡したいと思います。さて、優先項目の2番目に挙げられているのがロータリー財団、米山奨学会の支援です。優先項目1の青少年事業の推進とダブるところもありますが、松下ガバナーの言葉をお借りすれば「喜捨」、つまり将来への投資として納得して支援していただけるよう、卓話を始め各種の取り組みを行ってまいります。例えば、前年度のポリオプラス委員会ではエンドポリオの取り組みについてのビデオの作成、米山奨学金委員会では人数制限の関係上、会長幹事の皆様に限られますが、12月14日に開催される国際交流会へのご案内などを行ってまいります。ぜひこれらのリソースも活用していただきながら、ロータリーの青少年支援の取り組みにご理解をいただければと思います。

次に、クラブセントラルについて。地区として数値目標を掲げておりますが、先ほどご紹介したガバナーの言葉にもあります通り、RIに対しての提示が求められている立場上、策定している数字であって、それぞれのクラブを縛るものではないという認識でおりますことをご理解いただき、その上でクラブ会長の皆様に各クラブの数値目標としての落とし込みのご協力をお願いしているものです。現在、RIの運営するMy Rotaryというウェブシステムの中にある「クラブセントラル」というページで各クラブの目標ならびに実績の入力をお願いしております。その年度のクラブ会長・幹事、クラブ事務局のログインIDでアクセス可能となっております。ガバナー補佐は担当グループ各クラブのページを閲覧できるようになっております。会員増強は先ほども、松下ガバナーも地区の今年度の最大の目標と位置付けておられることはお話ししましたが、クラブごとの適正な会員数はそれぞれのクラブの考え方がありますので、第4グループではクラブセントラルの数字は当初に会長からご提

示いただいた数字をそのまま登録いただいております。財団、ポリオ、米山の寄付につきましては、地区からの毎年のお願いを受けて、各クラブで目標設定をいただいております。クラブの目標を達成していただけることが、私としても喜ばしいことであります。同時に、こんな取り組みをしたらこのような結果に繋がった、などの情報は、他クラブにとっても非常に有効なヒントになる可能性があります。ぜひ情報の提供も併せてお願いしたいと思っております。

